

令和2年度大学院地球社会統合科学府

修士課程（冬季）入学試験

入学試験問題

文化人類学

注意事項

1. 問題は「はじめ」の合図があるまで開けないこと。
2. 指定の解答用紙を用いること。
3. 試験開始後、全ての解答用紙に受験番号等を明記すること。
4. 解答用紙は、必ず全部提出すること。
5. 問題冊子は持ち帰ってよい。

．つぎの人名から4人を選び、それぞれ、主要著作に言及しつつ、その研究について概説しなさい。解答の前に記号(大文字)を記すこと。(各3行程度)(各10点、合計40点)

- (A) フランツ・ボアズ (Franz Boas)
- (B) 山口昌男
- (C) ヴィクター・ターナー (Victor Turner)
- (D) クロード・レヴィ=ストロース (Claude Lévi-Strauss)
- (E) マーシャル・サーリンズ (Marshall Sahlins)
- (F) メルヴィル・ハースコヴィッツ (Melville Herskovits)
- (G) マルセル・モース (Marcel Mauss)
- (H) ティム・インゴルド (Tim Ingold)

．つぎの項目のなかから4つを選び、それぞれ文化人類学における意味を考慮に入れ、簡単に説明しなさい。解答の前に記号(小文字)を記すこと。(各3行程度)(各10点、合計40点)

- (a) エスニシティ(ethnicity)、(b)表象(representation)、(c)機能主義(functionalism)
- (d) 文化遺産(cultural heritage)、(e)単系出自集団(unilineal descent group)
- (f) appropriation、(g)シャーマニズム(shamanism)、(h)Anthropocene(人新世)

現代世界では「グローバル化」(globalization)とよばれるプロセスが進行していると言われますが、文化人類学的観点からこの現象について分析したとき、それはどのようなプロセスであると考えられますか？ 具体的な事例にもとづいて論じなさい(10行程度、40点)。

．日本の有力政治家の一人の最近の発言にもあるように、「日本では世界にも希な単一民族社会が数千年以上にわたって続いた」と公の場で発言したり、著作に記述したりする人が、現代日本社会では、いまだに少なくありません。こうした発言や記述について、文化人類学的見地から論評しなさい(10行程度)(40点)。

．文化人類学は、これからの社会を誰にとっても住みやすい場所にするために、どのようなかたちで貢献できると考えますか。具体的事例を示し、あなたの考えを述べなさい。(10行程度)(40点)